施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.416

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防本部・栃木市消防署/付属建物含	住　所	栃木市平柳町 1-34-5
建築年度	昭和 45 年（築年数 53 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,752.06 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	4,960.10 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	5,721,276	5,910,863	5,985,065	8,555,561	
歳　　入(B)	0	0	687,225	0	
コスト(A)-(B)	5,721,276	5,910,863	5,297,840	8,555,561	

３．施設の状態

点検・診断結果	【本館】屋上高架タンク配管及びラッキング錆、塗装が望ましい。 非常用照明はバッテリー不足のため交換が必要。 【倉庫】屋外配管に対して老朽化がみられる。		
大規模改修年度	改修なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	令和５年度に新庁舎が完成し、その後現庁舎を解体するため、改修予定なし		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	その他
方　　針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。
進　捗　状　況	B

５．課題

・省エネ性能に配慮し、ランニングコストを縮減した庁舎とする。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.417

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防本部　別館	住　所	栃木市平柳町 1-34-5
建築年度	平成 3 年（築年数 32 年）	構造・階数	S 造・3 階
延床面積	927.69 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	1,725.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	148,206,728	2,300,123	2,125,318	2,087,245	
歳　　入(B)	14,366,130	5,401,821	4,316,864	3,225,968	
コスト(A)-(B)	133,840,598	-3,101,698	-2,191,546	-1,138,723	

３．施設の状態

点検・診断結果	【別館】非常用照明器具点灯不良有り。		
大規模改修年度	改修なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	令和５年度に新庁舎が完成し、その後現庁舎を解体するため、改修予定なし		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	その他
方　　針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。
進　捗　状　況	B

５．課題

・省エネ性能に配慮し、ランニングコストを縮減した庁舎とする。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.418

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署　大平分署	住　所	栃木市大平町蔵井 2001-2
建築年度	昭和 47 年（築年数 51 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	293.95 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	1,309.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	1,835,571	1,740,125	1,849,812	2,955,788	
歳　　入(B)	0	2,986,286	0	0	
コスト(A)-(B)	1,835,571	-1,246,161	1,849,812	2,955,788	

３．施設の状態

点検・診断結果	ネットフェンスの変形、外れ及びぐらつき、基礎の破損がみられるため修繕が必要。 壁に鉄筋露出部分があるため早急な修繕が必要。 地盤沈下による床傾斜、Ｐタイルクラック及び階段室手摺のぐらつきが見受けられるため修繕が必要。 分電盤やベントキャップにサビが発生しているため修繕が必要。		
大規模改修年度	改修なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	令和１２年度に新庁舎が完成し、その後現庁舎を解体するため、改修予定なし		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	その他
方　　針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。
進　捗　状　況	Ｄ

５．課題

・著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下。
・浸水対策

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.419

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署　藤岡分署/付属建物含	住　所	栃木市藤岡町藤岡 81-2
建築年度	昭和 53 年（築年数 45 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	393.62 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	1,312.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	1,811,302	1,862,222	1,813,807	2,047,443	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	1,811,302	1,862,222	1,813,807	2,047,443	

３．施設の状態

点検・診断結果	外壁部の劣化、クラック等により、内部への漏水が有り、修繕が早期に必要と思われる。		
大規模改修年度	改修なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	令和１６年度に新庁舎が完成し、その後現庁舎を解体するため、改修予定なし		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	その他
方　　針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。
進　捗　状　況	D

５．課題

・著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下
・地盤沈下対策

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.420

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署　都賀分署	住　所	栃木市都賀町大柿 1529
建築年度	昭和 47 年（築年数 51 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	290.62 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	1,286.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	1,561,149	1,496,654	1,625,449	1,667,543	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	1,561,149	1,496,654	1,625,449	1,667,543	

３．施設の状態

点検・診断結果	北側 CB 塀の控壁所定のピッチが大きい。（実測値：8.65m、所定値：3.4m）　改善が必要。 食堂等の壁にひび割れ及び塗膜の剥離が有る。改善が望ましい。		
大規模改修年度	改修なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	令和８年度に都賀分署と西方分署が統合した新庁舎が完成し、その後現庁舎を解体するため、改修予定なし		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化
方　　針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき西方分署と統合整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。
進　捗　状　況	D

５．課題

・著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下。
・雨漏り対策

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.421

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署　西方分署	住　所	栃木市西方町金井 293
建築年度	昭和 47 年（築年数 51 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	290.00 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	1,371.00 ㎡（うち借地面積　1,028.06 ㎡）	耐震性	無
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	1,425,191	1,768,663	2,119,983	2,163,234	
歳　　入(B)	0	525,115	0	0	
コスト(A)-(B)	1,425,191	1,243,548	2,119,983	2,163,234	

３．施設の状態

点検・診断結果	食堂内壁ペンキ仕上材の剥離及びひび割れが目立つ。 コンクリート壁にクラックが多数あり。補修が必要です。		
大規模改修年度	改修なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	令和８年度に都賀分署と西方分署が統合した新庁舎が完成し、その後現庁舎を解体するため、改修予定なし		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化
方　　針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき都賀分署と整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。
進　捗　状　況	D

５．課題

・著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下。
・雨漏り対策

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.422

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署　岩舟分署	住　所	栃木市岩舟町静 5133-1
建築年度	平成 20 年（築年数 15 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	779.60 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	3,320.94 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	1,785,437	2,342,459	2,193,052	2,673,221	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	1,785,437	2,342,459	2,193,052	2,673,221	

３．施設の状態

点検・診断結果	玄関ポーチのタイル浮き及びクラックが著しいため、修繕が必要。 換気扇作動時に騒音あるため、修繕が必要。 【訓練棟】外壁吹付塗膜が剥離しているため清掃が必要。		
大規模改修年度	R10 頃 R30 頃	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	中規模改修 大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・長期的に利用する施設として、適正な管理を行う。
進　捗　状　況	B

５．課題

・個別施設計画に則った適正な維持管理により、長寿命化を図る。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.423

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	晃石山局（デジタル無線鉄塔及び局舎）	住　所	栃木市皆川城内町 2487-3
建築年度	平成 26 年（築年数 9 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	38.46 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	453.00 ㎡（うち借地面積　375.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	通信指令課
利用状況	・無線通信等		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	2,885,656	2,981,294	6,824,889	3,209,815	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	2,885,656	2,981,294	6,824,889	3,209,815	

３．施設の状態

点検・診断結果	令和４年１１月８日に実施、屋根面・土台回りシーリング割れ、基部土台発錆、窯場に水溜まりあり。		
大規模改修年度	R３	改修後の予定使用年数	４０年
大規模改修内容	防水、防錆等補修作業		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、適切な維持管理を行う。
進　捗　状　況	B

５．課題

・停電時において非常用発電機燃料不足による燃料搬送手段。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.424

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団本部分団（栃木）	住　所	栃木市旭町 22-5
建築年度	平成 6 年（築年数 29 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	16.50 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	208.89 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	0	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.425

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第２分団	住　所	栃木市旭町 22-5
建築年度	平成 1 年（築年数 34 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	68.40 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	177,762	178,157	172,876	169,692	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	177,762	178,157	172,876	169,692	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.426

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第３分団	住　所	栃木市沼和田町 1-50
建築年度	平成 16 年（築年数 19 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	59.20 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	317.46 ㎡（うち借地面積　59.20 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	57,117	57,517	58,200	60,406	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	57,117	57,517	58,200	60,406	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.427

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第４分団	住　所	栃木市神田町 3-31
建築年度	昭和 61 年（築年数 37 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	38.88 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	77.17 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	37,182	37,470	54,124	33,193	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	37,182	37,470	54,124	33,193	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.428

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第５分団	住　所	栃木市箱森町 36-31
建築年度	平成 4 年（築年数 31 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	52.99 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	92.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	35,442	35,730	34,989	30,550	
歳　　入(B)	3,000	3,000	3,000	3,000	
コスト(A)-(B)	32,442	32,730	31,989	27,550	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.429

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第６分団	住　所	栃木市片柳町 1-12
建築年度	昭和 63 年（築年数 35 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	61.88 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	76.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	43,400	43,706	43,716	60,422	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	43,400	43,706	43,716	60,422	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.430

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第７分団	住　所	栃木市入舟町 8-25
建築年度	平成 21 年（築年数 14 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	85.00 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	130.16 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	113,185	64,059	61,747	62,333	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	113,185	64,059	61,747	62,333	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.431

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第８分団第１部	住　所	栃木市大宮町 1580-6
建築年度	昭和 55 年（築年数 43 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	37.66 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	42.35 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	14,553	14,553	15,688	21,618	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	14,553	14,553	15,688	21,618	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.432

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第８分団第２部	住　所	栃木市平柳町 2-24-34
建築年度	昭和 54 年（築年数 44 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	110.42 ㎡（うち借地面積　110.42 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	56,504	56,504	97,126	15,557	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	56,504	56,504	97,126	15,557	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.433

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 分団	住　所	栃木市平柳町 1-27-10
建築年度	昭和 59 年（築年数 39 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	38.62 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	113.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	1,448,026	42,875	10,675	16,454	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	1,448,026	42,875	10,675	16,454	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月より栃木方面隊第 8 分団第 2 部と統合し、施設は栃木方面隊第 1 分団器具置場として利用を開始している。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.434

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第８分団第３部	住　所	栃木市藤田町 57-4
建築年度	平成 30 年（築年数 5 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	56.48 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	200.09 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	88,095	88,311	95,398	87,700	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	88,095	88,311	95,398	87,700	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.435

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第９分団第１部	住　所	栃木市泉川町 362-1
建築年度	昭和 52 年（築年数 46 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.67 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	130.89 ㎡（うち借地面積　130.89 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	68,683	68,787	69,796	43,724	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	68,683	68,787	69,796	43,724	

３．施設の状態

点検・診断結果	窓ガラス 4 枚がひび割れ。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.436

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第９分団第２部	住　所	栃木市大皆川町 462
建築年度	昭和 58 年（築年数 40 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	109.00 ㎡（うち借地面積　109.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	73,138	73,786	75,517	65,996	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	73,138	73,786	75,517	65,996	

３．施設の状態

点検・診断結果	赤灯の電球を交換してもすぐに切れる不良。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.437

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第９分団第３部	住　所	栃木市皆川城内町 1860-2
建築年度	昭和 49 年（築年数 49 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.31 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	321.38 ㎡（うち借地面積　181.81 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	37,220	37,436	38,169	41,737	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	37,220	37,436	38,169	41,737	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.438

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団栃木方面隊第９分団第４部	住　所	栃木市柏倉町 1335-1
建築年度	昭和 49 年（築年数 49 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	31.83 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	90.00 ㎡（うち借地面積　90.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。 ・令和 6 年度解体工事予定　・用途廃止済み。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	61,880	61,984	29,493	24,840	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	61,880	61,984	29,493	24,840	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月に栃木方面隊第 9 分団第 3 部と統合し、施設の利用は廃止した。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

・建築基準法改正以前の建築である。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.439

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１０分団第１部	住　所	栃木市吹上町 544-1
建築年度	昭和 55 年（築年数 43 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	35.34 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	138.57 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	23,893	23,893	13,601	16,033	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	23,893	23,893	13,601	16,033	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.440

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１０分団第２部	住　所	栃木市川原田町 1225
建築年度	昭和 53 年（築年数 45 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.44 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	150.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	25,195	25,299	25,140	27,041	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	25,195	25,299	25,140	27,041	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.441

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１０分団第３部	住　所	栃木市千塚町 131
建築年度	昭和 54 年（築年数 44 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	88.36 ㎡（うち借地面積　88.36 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	46,732	494,432	47,354	52,314	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	46,732	494,432	47,354	52,314	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.442

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１１分団第１部	住　所	栃木市梅沢町 145-6
建築年度	平成 8 年（築年数 27 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	52.99 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	103.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	13,099	13,099	7,816	5,202	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	13,099	13,099	7,816	5,202	

３．施設の状態

点検・診断結果	屋外階段の塗装剥がれ劣化。 網戸劣化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.443

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１１分団第２部	住　所	栃木市梅沢町 1167-6
建築年度	平成 2 年（築年数 33 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	46.37 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	99.33 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	16,500	16,500	18,648	14,012	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	16,500	16,500	18,648	14,012	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.444

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１１分団第３部	住　所	栃木市鍋山町 599-1
建築年度	平成 28 年（築年数 7 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	53.50 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	410.75 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	54,156	29,384	33,853	38,930	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	54,156	29,384	33,853	38,930	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.445

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１１分団第４部	住　所	栃木市星野町 188
建築年度	昭和 60 年（築年数 38 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.53 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	109.76 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	96,834	10,218	6,120	6,430	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	96,834	10,218	6,120	6,430	

３．施設の状態

点検・診断結果	ドアのガラス 2 枚がひび割れ		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.446

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１２分団第１部	住　所	栃木市惣社町 866
建築年度	昭和 56 年（築年数 42 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.44 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	294.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	24,191	24,295	21,902	22,708	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	24,191	24,295	21,902	22,708	

３．施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥棟の上部鉄板が錆びて劣化。（使用中止）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震を満たすため建替えを要する。
・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.447

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１２分団第２部	住　所	栃木市田村町 941
建築年度	昭和 53 年（築年数 45 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.44 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	87.37 ㎡（うち借地面積　87.37 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	32,787	32,787	33,184	31,592	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	32,787	32,787	33,184	31,592	

３．施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥塔が傾斜。（使用中止）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.448

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団栃木方面隊第１２分団第３部	住　所	栃木市国府町 732
建築年度	昭和 60 年（築年数 38 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和７年度解体予定。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	4,822	4,822	676	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	4,822	4,822	676	0	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から栃木方面隊第 12 分団第 2 部と統合し、施設は廃止した。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.449

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第１２分団第３部	住　所	栃木市大塚町 1480-1
建築年度	昭和 61 年（築年数 37 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	36.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	51.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	14,694	14,798	623,372	13,922	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	14,694	14,798	623,372	13,922	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・トイレ未設置
・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.450

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 1 分団第 1 部	住　所	栃木市大平町富田 1645-1
建築年度	昭和 59 年（築年数 39 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	112.86 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	318.50 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	58,496	58,603	54,792	64,074	
歳　　入(B)	1,500	1,500	1,500	3,000	
コスト(A)-(B)	56,996	57,103	53,292	61,074	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.451

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 1 分団第 2 部	住　所	栃木市大平町富田 390-13
建築年度	昭和 61 年（築年数 37 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	327.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	49,423	49,678	47,858	45,616	
歳　　入(B)	0	0	0	3,000	
コスト(A)-(B)	49,423	49,678	47,858	42,616	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.452

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団大平方面隊第 1 分団第 3 部	住　所	栃木市大平町西山田 2955-1
建築年度	昭和 58 年（築年数 40 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	243.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和７年度解体予定。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	29,207	29,278	3,468	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	29,207	29,278	3,468	0	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から大平方面隊第 1 分団第 4 部と統合し、施設は廃止した。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.453

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 1 分団第 3 部	住　所	栃木市大平町西山田 917
建築年度	昭和 63 年（築年数 35 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	670.00 ㎡（うち借地面積　670.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	183,828	183,899	262,974	183,824	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	183,828	183,899	262,974	183,824	

３．施設の状態

点検・診断結果	軒天が 1 箇所破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.454

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団大平方面隊第 1 分団第 5 部	住　所	栃木市大平町下皆川 769-2
建築年度	昭和 62 年（築年数 36 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	314.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和９年度解体予定。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	40,458	40,713	6,688	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	40,458	40,713	6,688	0	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から大平方面隊第 1 分団第 4 部と統合し、施設は廃止した。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.455

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 2 分団第 1 部	住　所	栃木市大平町横堀 632-3
建築年度	平成 1 年（築年数 34 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	330.54 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	9,133	6,973	11,868	14,585	
歳　　入(B)	0	0	0	1,500	
コスト(A)-(B)	9,133	6,973	11,868	13,085	

３．施設の状態

点検・診断結果	2 階天井が脱落。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.456

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 2 分団第 2 部	住　所	栃木市大平町真弓 540-1
建築年度	昭和 57 年（築年数 41 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	373.56 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	38,877	38,948	39,253	43,044	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	38,877	38,948	39,253	43,044	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.457

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団大平方面隊第 2 分団第 4 部	住　所	栃木市大平町下高島 867-1
建築年度	昭和 62 年（築年数 36 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	294.00 ㎡（うち借地面積　294.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和７年度解体予定。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	86,851	86,922	64,205	59,976	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	86,851	86,922	64,205	59,976	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から大平方面隊第 2 分団第 3 部と統合し、施設は廃止した。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.458

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 3 分団第 1 部	住　所	栃木市大平町西水代 3506-1
建築年度	昭和 58 年（築年数 40 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	297.42 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	65,115	65,370	92,350	61,592	
歳　　入(B)	3,000	3,000	3,000	10,500	
コスト(A)-(B)	62,115	62,370	89,350	51,092	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.459

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 3 分団第 2 部	住　所	栃木市大平町西野田 905-1
建築年度	平成 19 年（築年数 16 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	52.13 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	339.90 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	50,630	50,885	29,672	48,088	
歳　　入(B)	1,500	1,500	1,500	1,500	
コスト(A)-(B)	49,130	49,385	28,172	46,588	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.460

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 3 分団第 3 部	住　所	栃木市大平町伯仲 1725-2
建築年度	昭和 60 年（築年数 38 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	93.31 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	224.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	28,301	28,372	18,352	17,417	
歳　　入(B)	1,500	1,500	1,500	4,500	
コスト(A)-(B)	26,801	26,872	16,852	12,917	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.461

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 1 分団第 1 部	住　所	栃木市藤岡町部屋 677-7
建築年度	昭和 62 年（築年数 36 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	141.28 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	40,297	39,800	37,847	172,989	
歳　　入(B)	7,500	7,500	7,500	7,500	
コスト(A)-(B)	32,797	32,300	30,347	165,489	

３．施設の状態

点検・診断結果	雨どいの大半が破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。
・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.462

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 1 分団第 2 部	住　所	栃木市藤岡町富吉 1553-4
建築年度	昭和 55 年（築年数 43 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.50 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	211.00 ㎡（うち借地面積　211.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	79,992	79,495	84,328	65,345	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	79,992	79,495	84,328	65,345	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、周辺施設との複合化や分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.463

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 2 分団第 1 部/付属建物含	住　所	栃木市藤岡町藤岡 1195-1
建築年度	昭和 63 年（築年数 35 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	82.70 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	180.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	31,826	31,826	30,646	34,312	
歳　　入(B)	1,500	1,500	1,500	1,500	
コスト(A)-(B)	30,326	30,326	29,146	32,812	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 2 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、周辺施設との複合化や分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・経年により、建物全体の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.464

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 2 分団第 2 部	住　所	栃木市藤岡町藤岡 2402-1
建築年度	平成 2 年（築年数 33 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	53.03 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	379.00 ㎡（うち借地面積　379.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	97,452	136,032	95,816	98,422	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	97,452	136,032	95,816	98,422	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。
・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.465

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 3 分団第 1 部	住　所	栃木市藤岡町赤麻 1737-1
建築年度	昭和 63 年（築年数 35 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	35,621	35,124	40,623	37,210	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	35,621	35,124	40,623	37,210	

３．施設の状態

点検・診断結果	2 階ドア木枠が劣化し破損。（開閉には影響なし）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。
・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.466

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 3 分団第 2 部	住　所	栃木市藤岡町大前 598-3
建築年度	昭和 57 年（築年数 41 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	154.00 ㎡（うち借地面積　154.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	28,186	27,513	27,189	39,913	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	28,186	27,513	27,189	39,913	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。
・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.467

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 4 分団第 1 部	住　所	栃木市藤岡町甲 436-2
建築年度	平成 1 年（築年数 34 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	19,911	19,414	21,344	23,701	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	19,911	19,414	21,344	23,701	

３．施設の状態

点検・診断結果	換気扇が閉まらず。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。
・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.468

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 4 分団第 2 部	住　所	栃木市藤岡町都賀 1460-1
建築年度	昭和 59 年（築年数 39 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	140.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	30,413	64,916	30,559	33,599	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	30,413	64,916	30,559	33,599	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。
・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.469

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 1 分団第 1 部	住　所	栃木市都賀町木 812-1
建築年度	昭和 59 年（築年数 39 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	51.84 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	34,727	18,527	86,495	18,020	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	34,727	18,527	86,495	18,020	

３．施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥搭の手摺りが錆びて外れ。 上階の踊り場が錆で強度低下。 ホース掛け部分が錆びて老朽化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.470

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第１分団第２部	住　所	栃木市都賀町大橋 318-1
建築年度	昭和 61 年（築年数 37 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	49.44 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	713.95 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	35,029	34,409	33,436	138,987	
歳　　入(B)	420	420	420	420	
コスト(A)-(B)	34,609	33,989	33,016	138,567	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.471

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第２分団	住　所	栃木市都賀町大柿 1601-4
建築年度	平成 25 年（築年数 10 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	41.58 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	165.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	50,095	49,519	42,785	49,725	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	50,095	49,519	42,785	49,725	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.472

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 3 分団	住　所	栃木市都賀町合戦場 758
建築年度	昭和 63 年（築年数 35 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	62.74 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	32,308	31,548	321,914	41,269	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	32,308	31,548	321,914	41,269	

３．施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥搭の梯子に歪み。 外壁の煙突（換気扇）カバー外れ。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.473

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 4 分団第 1 部	住　所	栃木市都賀町家中 5982-1
建築年度	昭和 61 年（築年数 37 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	62.75 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	49,085	44,765	53,668	46,178	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	49,085	44,765	53,668	46,178	

３．施設の状態

点検・診断結果	内壁穴有り。 天井剥がれ。 ホース乾燥搭の老朽化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	その他
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・当該器具置場は都賀総合支所に隣接しているため、都賀総合支所複合化による支所の移転後敷地の利活用の状況によっては、当該器具置場の移転も検討する必要がある。
・トイレ未設置

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.474

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第４分団第２部	住　所	栃木市都賀町家中 665-12
建築年度	平成 29 年（築年数 6 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	56.48 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	223.61 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	38,557	37,937	46,893	46,474	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	38,557	37,937	46,893	46,474	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.475

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第 1 分団	住　所	栃木市西方町金崎 330-9
建築年度	平成 4 年（築年数 31 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	82.80 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	99.90 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	用途地域(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	62,240	61,475	52,056	45,820	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	62,240	61,475	52,056	45,820	

３．施設の状態

点検・診断結果	屋外階段の塗装剥がれ劣化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・階段部縞鋼板の腐食が危惧されるため、定期的な塗装が必要。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.476

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第２分団	住　所	栃木市西方町本城 521-1
建築年度	平成 11 年（築年数 24 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	117.45 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	204.40 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	61,030	59,314	60,209	61,714	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	61,030	59,314	60,209	61,714	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.477

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団資機材置場（旧消防団西方方面隊第２分団第２部）	住　所	栃木市西方町元 900-4
建築年度	平成 3 年（築年数 32 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	74.52 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	157.69 ㎡（うち借地面積　157.69 ㎡）	耐震性	有
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和５年度解体予定。 ・現在消防団資機材置場として利用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	83,404	81,504	50,469	46,068	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	83,404	81,504	50,469	46,068	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から西方方面隊第 2 分団第 1 部と統合し、施設は廃止した。
進　捗　状　況	B

５．課題

・トイレの設置
・階段部縞鋼板の腐食が危惧されるため、定期的な塗装が必要。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.478

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第３分団第１部	住　所	栃木市西方町金井 1370
建築年度	昭和 56 年（築年数 42 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	64.00 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	1,585.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	29,817	30,205	37,965	132,003	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	29,817	30,205	37,965	132,003	

３．施設の状態

点検・診断結果	屋外階段接合部から車庫内への雨漏り。 基礎化粧モルタル及び車庫内床面にクラック有。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・階段部縞鋼板の腐食が危惧されるため、定期的な塗装が必要

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.479

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第３分団第２部	住　所	栃木市西方町本郷 816-1
建築年度	平成 5 年（築年数 30 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	82.80 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	424.00 ㎡（うち借地面積　424.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	95,185	93,469	93,071	92,479	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	95,185	93,469	93,071	92,479	

３．施設の状態

点検・診断結果	トイレ天井の雨漏り。 基礎化粧モルタルに複数のクラック有。 外壁継ぎ目の破損。 屋外階段の塗装剥がれ劣化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・階段部縞鋼板の腐食が危惧されるため、定期的な塗装が必要。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.480

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第４分団	住　所	栃木市西方町真名子 1090
建築年度	昭和 49 年（築年数 49 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	206.10 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	1,256.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	58,460	56,548	49,542	46,624	
歳　　入(B)	3,000	3,000	3,000	3,000	
コスト(A)-(B)	55,460	53,548	46,542	43,624	

３．施設の状態

点検・診断結果	トイレ使用不可につき封鎖中。		
大規模改修年度	平成 9 年度	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・衛生及び使用上の観点からトイレの改修が必要。
・下水道管の延伸があれば、下水道管への接続が必要。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.481

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 1 分団第 1 部	住　所	栃木市岩舟町静和 2383-2
建築年度	昭和 61 年（築年数 37 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	79.49 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	177.32 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	95,148	47,679	45,498	45,399	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	95,148	47,679	45,498	45,399	

３．施設の状態

点検・診断結果	窓ガラスひび割れ。 雨樋の破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.482

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団岩舟方面隊第 1 分団第 2 部	住　所	栃木市岩舟町静戸 1899-1
建築年度	平成 3 年（築年数 32 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	68.04 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	326.00 ㎡（うち借地面積　326.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和５年度解体予定。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	105,966	105,000	72,858	67,090	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	105,966	105,000	72,858	67,090	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から岩舟方面隊第 1 分団第 3 部と統合し、施設は廃止した。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.483

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 1 分団第 2 部	住　所	栃木市岩舟町曲ヶ島 1181
建築年度	昭和 62 年（築年数 36 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	59.20 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	95.99 ㎡（うち借地面積　95.99 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	40,243	39,890	39,859	41,187	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	40,243	39,890	39,859	41,187	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.484

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 2 分団①	住　所	栃木市岩舟町静 1837-1
建築年度	平成 8 年（築年数 27 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	62.10 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	49.58 ㎡（うち借地面積　49.58 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	64,819	86,650	158,943	100,063	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	64,819	86,650	158,943	100,063	

３．施設の状態

点検・診断結果	網戸破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.485

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 2 分団②	住　所	栃木市岩舟町下津原 447-5
建築年度	平成 1 年（築年数 34 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	68.85 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	200.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	58,965	58,796	56,837	49,656	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	58,965	58,796	56,837	49,656	

３．施設の状態

点検・診断結果	窓ガラスに穴。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.486

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 3 分団第 1 部	住　所	栃木市岩舟町新里 753-1
建築年度	平成 2 年（築年数 33 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	92.74 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	1,061.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	53,328	52,167	36,358	30,549	
歳　　入(B)	0	0	0	139,590	
コスト(A)-(B)	53,328	52,167	36,358	-109,041	

３．施設の状態

点検・診断結果	トイレ換気扇故障。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要　　カルテ No.487

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団岩舟方面隊第 3 分団第 2 部	住　所	栃木市岩舟町古江 841-4
建築年度	平成 9 年（築年数 26 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	57.96 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	185.89 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和８年度解体予定。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	165,346	63,773	8,049	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	165,346	63,773	8,049	0	

３．施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止
方　　針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から岩舟方面隊第 3 分団第 1 部に統合し、施設は廃止した。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.488

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 3 分団第 2 部	住　所	栃木市岩舟町小野寺 1142-1
建築年度	平成 4 年（築年数 31 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	69.55 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	605.38 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	51,809	51,456	58,240	63,429	
歳　　入(B)	1,500	1,500	1,500	1,500	
コスト(A)-(B)	50,309	49,956	56,740	61,929	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.489

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団資材置場（旧岩舟方面隊第 3 分団第 4 部）	住　所	栃木市岩舟町小野寺 2479-4
建築年度	平成 11 年（築年数 24 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	57.96 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	138.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・岩舟方面隊第 3 分団第 3 部及び第 4 部が統合したことにより器具置場としての機能はなくなったため、消防団の資材置場として使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	11,903	11,550	1,925	1,925	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	11,903	11,550	1,925	1,925	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・今後の活用方法についての検討。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.490

分　類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団本部分団（岩舟）	住　所	栃木市岩舟総合支所敷地内
建築年度	平成 18 年（築年数 17 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	85.34 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	120.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	94,851	146,550	73,918	56,556	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	94,851	146,550	73,918	56,556	

３．施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題